

日本基督教団 西宮公同教会

週 報 2026. No.39

聖日礼拝

2026 年 9 月 27 日（日）午前 10 時 45 分より

司 会：前田 貞枝
当 番：児玉 道子

前 奏	奏 楽 者
黙 想	一 同
招 詞	司 会 者
主 の 祈	一 同
交 読 文	一 同
讃 美 歌	一 同
聖 書	司 会 者
祈 禱	司 会 者
説 教	

（私のいま 世界のいま）

菅澤 邦明 牧 師

讃 美 歌	一 同
献 金	一 同
献金感謝	当 番
頌 栄	一 同
後 奏	奏 楽 者
報 告	司 会 者

《次週礼拝予告》
聖日礼拝
2026 年 10 月 4 日（日）午前 10 時 45 分より
聖 書：マルコによる福音書第 8 章 1-10 節
説 教（私のいま 世界のいま）
：「浄化作用」
菅澤 邦明 牧師
交読文：32 詩 139 篇
讃美歌：30, 333
司 会：守屋 寛子 当 番：脇本 武憲

太陽光発電 2026 年 8 月 1 日～31 日 1880.30Kw.
太陽光発電 2026 年 9 月 1 日～26 日 809.19Kw.

《諸 報 告》

【教 会】

- ◇15 日（火）は、9 月の読書会でした。しばらく前に、書評で取り上げられていた「手芸とエンパワメント」（著：山崎明子／晶文社、2026 年）を紹介したのは、言われている「手芸」が、しばらく前からアートギャラリーでの集まりになっているからです。別に「ガザへの集団犯罪 私たちはいかにジェノサイドに加担しているか」（著：フランチェスカ・アルバネーゼ／地平社、2026 年）のなかの、「1. 正義よ、私たちの嵐となれ——ヨハネスブルグ、第 23 回ネルソンマンデラ財団年次講演」を、集まった人たちで輪読することになりました。
- 10 月の読書会は、10 月 13 日（火）13 時～です。茨木のり子の「詩のこころを読む」（岩波書店、1979 年）で、紹介されている詩と一緒に楽しむ予定です。
- ◇30 日（水）14 時より、総合事務局会です。

【教会学校】

- ◇本日、12 時過ぎより、教会学校スタッフ会です。
- ◇本日 14 時集合で、エイサー隊を中心に希望者で、大阪市大正区・千島公園で行われる「第 52 回エイサー祭り」に、出かける予定です。
- ◇こうどうまつり第 2 回実行委員会を、10 月 7 日（水）9 時より、行います。それまでに、準備や制作など、皆さんにお手伝いをお願いしたい作業がありましたら、随時ご連絡させていただきます。

《次週礼拝予告》

2026 年 10 月 4 日（日）午前 9 時より
お 話：「おやつ」菅澤 邦明
司 会：金澤 圭子

【地域共同・共生支援活動・事業】

- ◇「こうどうぶんこ」は、毎週水曜日 15 時～です。
- ◇「まち食堂」、10 月は、8 日（木）、22 日（木）です。12 時から、お食事代 500 円。先着 20 名様です。（ご予約優先）
- ◇「エイサー隊」の次回練習日は、10 月 14 日（水）18 時～です。エイサー隊の仲間も募集しています。
- ◇「園芸サークル」
毎週火曜日 10 時～、伏原町の畑にて活動しています。10 月度の「淡路ワーク」は、23 日（金）です。幼稚園の畑では、彼岸花が咲き始めています。ここ数年、「一斉に！」ではなく、少しずつ時間をかけ、10 月に入るまで咲き続けるようになりました。その畑への通路では、7 月に刈り取った先から早々と芽を出し、伸びたヌスビトハギが、早速咲き始めています。
- ◇「アートギャラリー」
第 4 回「桂枝雀レコードで聴く落語会」
10 月 16 日（金）14 時～15 時 30 分
「延陽伯（えんようはく）」「高津の富」参加費、無料です。

【政治・宗教思想研究会／関西神学塾】

- ◇連続講座
10 月 23 日（金）18 時～20 時
三浦耕吉郎先生
「〈交響する看取り〉のなかで
—グループホームでの父の臨終の場面から—
- ◇連続講座
11 月 20 日（金）18 時～20 時
野田正彰先生
いずれも、場所は集会室で、参加費は 500 円です。

【個人消息】

- ◇徳島県鳴門市の関谷訓子さんより、立派な梨を届けていただきました。シャリシャリとした食感に、みずみずしくやさしい甘さ。季節の恵みを感じながら、みんなで美味しくいただきました。

【その他】

- ◇地平社の「ガザへの集団犯罪 私たちはいかにジェノサイドに加担しているか」（著：フランチェスカ・アルバネーゼ／地平社、2026 年）、「世界が眠っているあいだに パレスチナの物語、言葉、傷」、（著：フランチェスカ・アルバネーゼ、訳：原口昇平／地平社、2026 年 8 月）から示唆されるパレスチナ・ガザについて、文章を配布させていただいています。文章は、週報の「小さな手大きな手」に、そのまま掲載されることになります。
- ◇ウクライナからモルドバに避難をしている子どもたちとお母さんを支援するための募金は、3,880,500 円（9 月 26 日現在）です。「黄色と青色のハトにのるゆっくりくん」の組み木は、107 組が売れ 235,400 円です。合計額は、4,115,900 円です。2025 年 7 月 11 日に 12 回目のモルドバ大使館への 30 万円の送金をしました。今迄に、総額 3,600,000 円を送金させて頂きました。

【募金】

「ペシャワール会」「アハリー・アラブ病院を支援する会」
「東北・関東大地震」「辺野古新基地建設反対」
各 500 円 9 月 20 日分

ペシャワール会	30,500 円
アハリー・アラブ病院	91,500 円
東北・関東大地震	7,500 円
辺野古新基地建設反対	9,500 円
9 月 20 日現在	

【今週の十二使徒】

◇也胡武（やこぶ）の柵
◇或婆夜（あるばよ）の子 屋仔舞（やこぶ）の柵

～明日への祈り～

豪雨や猛暑などの気候変動により、各地で災害が相次いでいます。被災された方々にあなたの慰めがありますように。自然の一部である私たち一人ひとりが責任を自覚し、この課題を自分事として捉え、共に支え合い行動する力を与えてください。（古谷 佳之）